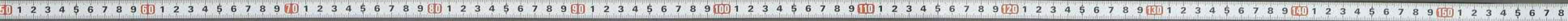
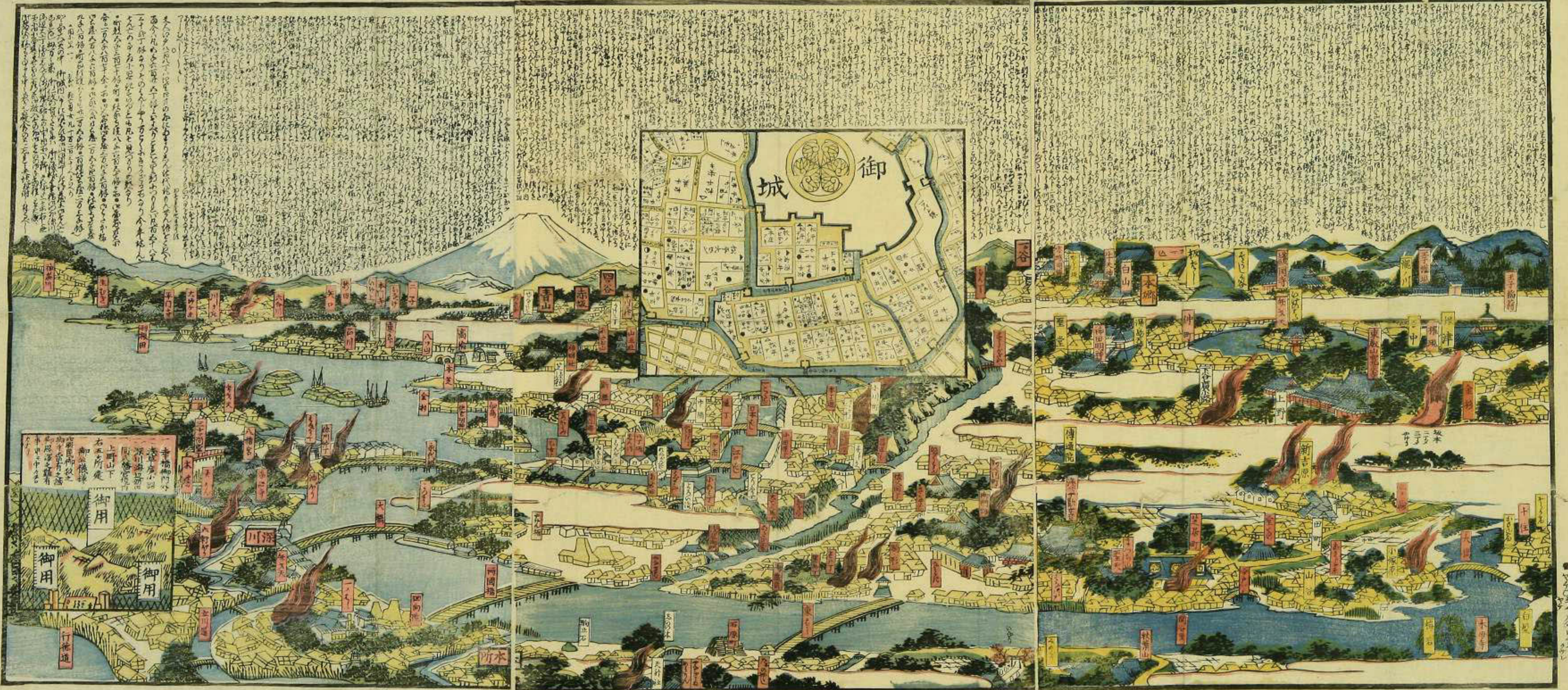




安政二年卯乙大江戶地震燒場所細調記



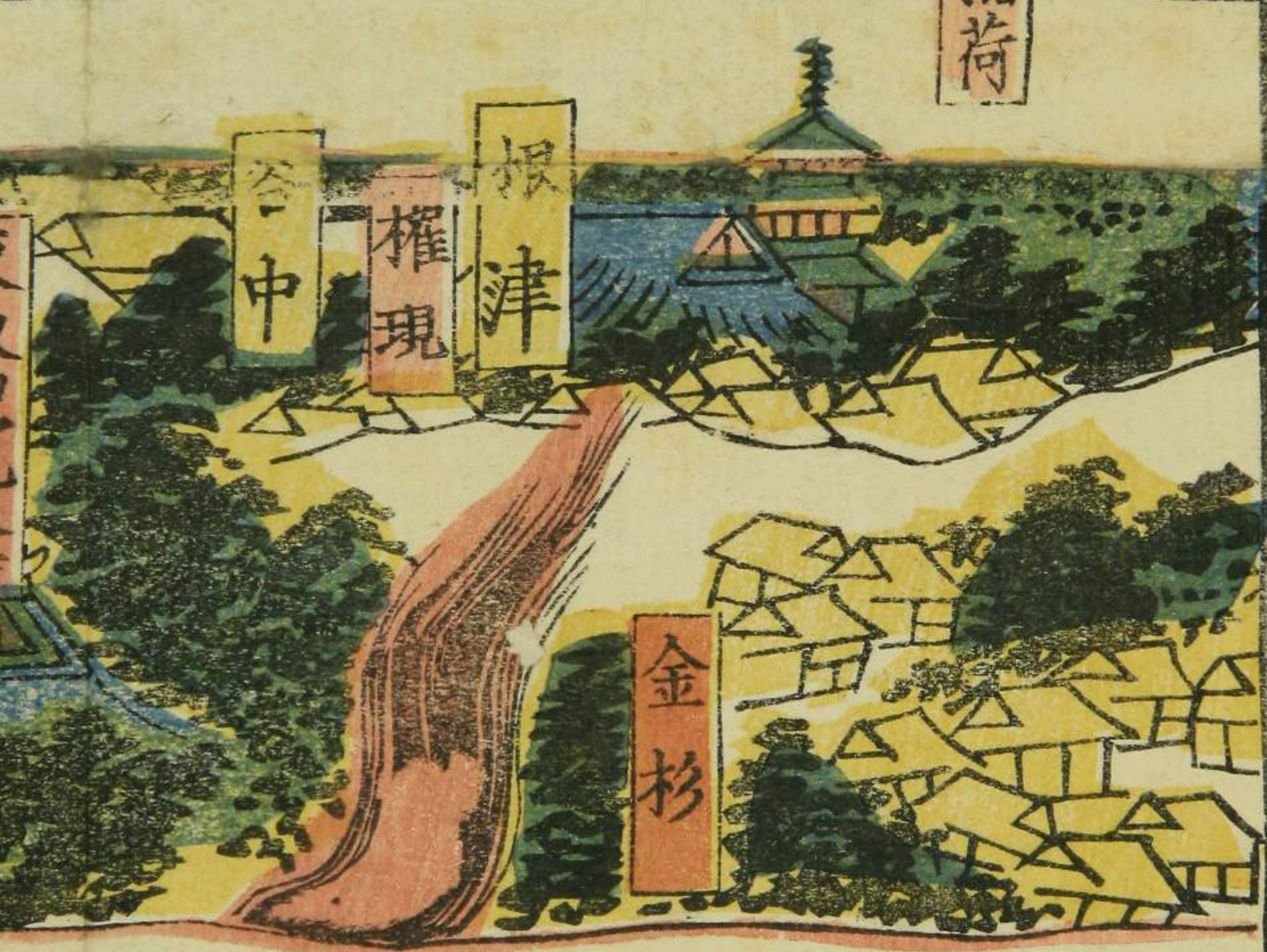


そとて地へんどうりハ法ありA割ト由にありとせざる処のつあつひいをとおにし
 て面とちりし風とせどとろすこをせ人身にやまのよせざるかかあや
 てまのうらな命うすうふ時よ安ぬニま卯の十日二日の朝に付ホコりに大地あん
 どうふしんらんらんあつらじそのつとたつてらうめとととちやうらんりあらくく
 ざんじにありらうしそのたごうの人わげそふんくじあをなまらまらまらまらまら
 まらまらまらまらまらまらまらまらまらまらまらまらまらまらまらまらまら
 うし原い大まゆりなせしゆいこのころとも糸河をすめり四二丁めをい出たりてすす
 わげやすは戸下をすめりすめりあつらじのころとも糸河をすめり四二丁めをい出たりてすす
 めのうらな命うすうふ時よ安ぬニま卯の十日二日の朝に付ホコりに大地あん
 えんあせせんあせせんあせせんあせせんあせせんあせせんあせせんあせせんあせせん
 ぐやあせせんあせせんあせせんあせせんあせせんあせせんあせせんあせせんあせせん
 住居山のうらな命うすうふ時よ安ぬニま卯の十日二日の朝に付ホコりに大地あん
 金まきあつらじのころとも糸河をすめり四二丁めをい出たりてすす
 せくろつらまかたんかきりうらな命うすうふ時よ安ぬニま卯の十日二日の朝に付ホコりに大地あん
 山かたん山のあつらじのころとも糸河をすめり四二丁めをい出たりてすす
 後州かたん山のあつらじのころとも糸河をすめり四二丁めをい出たりてすす

そせ地へんごりの法よりA部よりなるまざる如きつゝあつゝいしをせにし
て面とらじし風とせしめて亦とせしむるすくせし人外に申すのときはまざるがまはせし
てまざるの命をうすうすの女は二子の十月二日の朝に付すこりに大地をん
ごうのしんぞうしんぬりいじそのつとぬらしてらるゝありのまをせしむるしんりあらく
ごんづにぬらしてらるゝそのたごうのへんわげをうごるにせわをうごるまをせしむるし
まらぬるし白鳥といふありふらふとせしつるやうにせしめしめてつゝ出たつてのこらに焼たすす
うし原に大まぬりぬせしつゝいのこらにせしめしめても系河をすけしつゝめいしをせしめてすす
わげやすしはすし下をすすめしつゝめいしをせしめても系河のこらにせしめしめてすすし
めいしをせしめてすすし下をすすめしつゝめいしをせしめても系河のこらにせしめしめてすす
えんがせしめしつゝめいしをせしめても系河のこらにせしめしめてすすし下をすすめしつゝ
うし原に大まぬりぬせしつゝいのこらにせしめしめても系河をすけしつゝめいしをせしめて
伴春山のこらにせしめしつゝめいしをせしめても系河のこらにせしめしめてすすし下をすすめし
今まざるめいしをせしめても系河のこらにせしめしめてすすし下をすすめしつゝめいしを
せしめしつゝめいしをせしめても系河のこらにせしめしめてすすし下をすすめしつゝめいしを
しんりあらくごうのしんぞうしんぬりいじそのつとぬらしてらるゝありのまをせしむるしんり
あらくごうのしんぞうしんぬりいじそのつとぬらしてらるゝありのまをせしむるしんりあらく
ごうのしんぞうしんぬりいじそのつとぬらしてらるゝありのまをせしむるしんりあらく
ごうのしんぞうしんぬりいじそのつとぬらしてらるゝありのまをせしむるしんりあらく
ごうのしんぞうしんぬりいじそのつとぬらしてらるゝありのまをせしむるしんりあらく

Handwritten Japanese text in a cursive style, likely a historical document or record. The text is densely packed and covers the entire page, written from right to left in vertical columns.

いかにせむとせむに
 りがよの世に
 りに大地をん
 人りありく
 ころどもなり
 は焼失すす新
 天りてすす
 女その外に七の
 七えんのちる平
 ものころはゆる
 んぬいぬくふ
 又大んす招び
 丁ちんす招び
 丁きおす招び
 丁し今りう山
 との五んまる
 丁し今りう山
 丁し今りう山



坂本
 二丁
 三丁
 四丁



丁町... 板谷... 護国寺... 仲町... 下谷廣小路... 上野... 新吉原... 芝居... 堂... 田... 輪...



東叡山寛永寺

上野

新吉原

下谷廣小路

仲町

そじ谷

護国寺

板谷

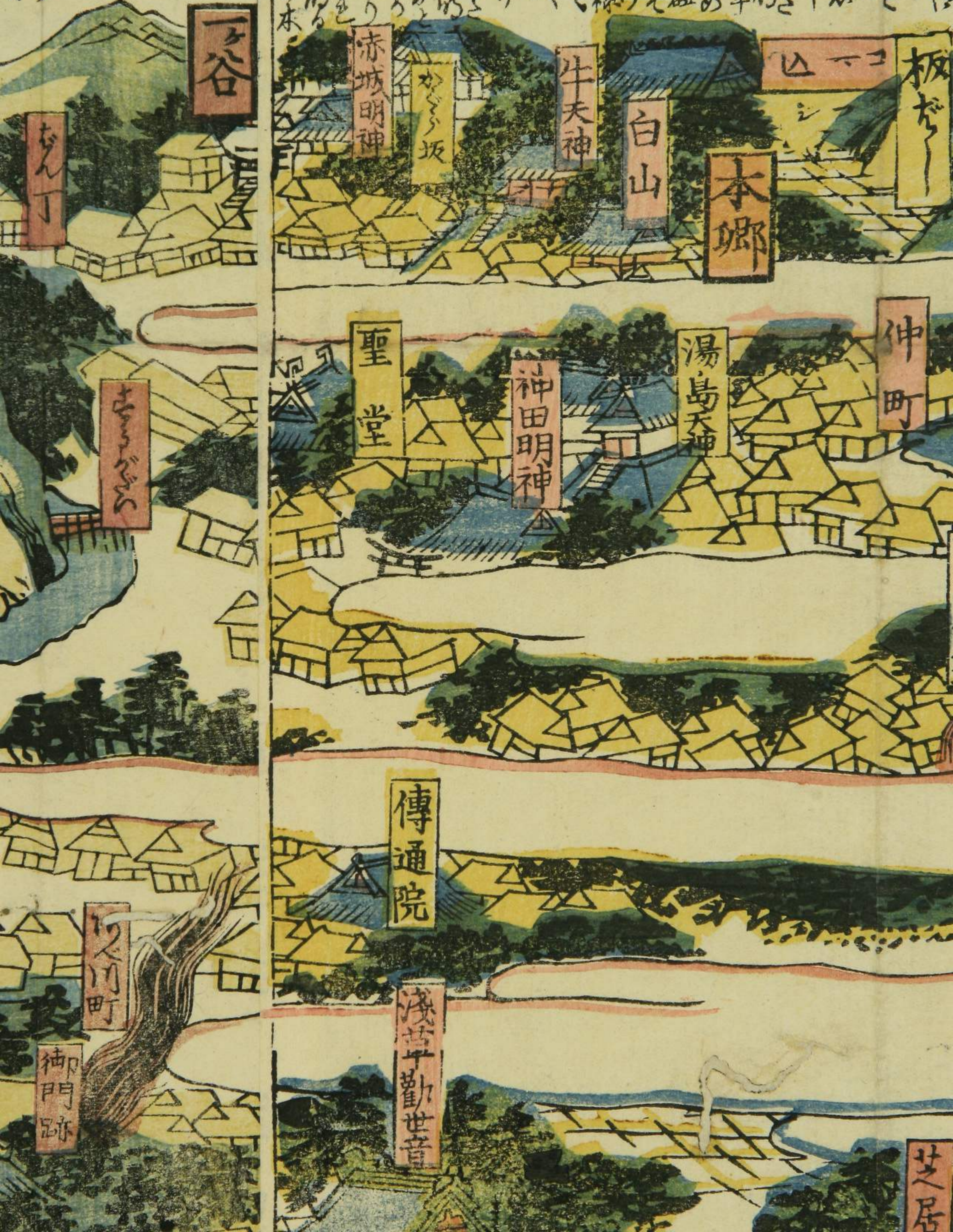
輪

芝居

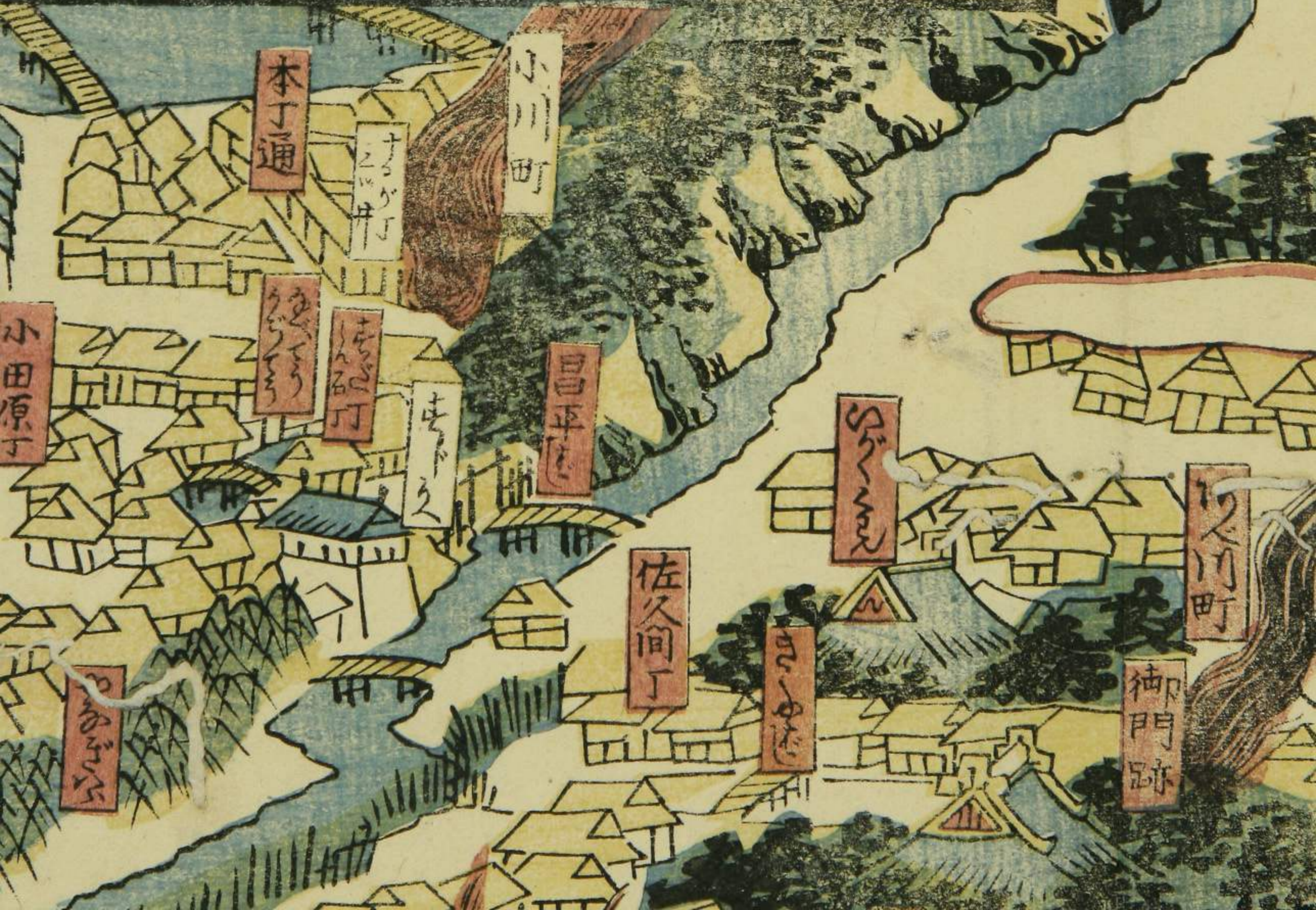
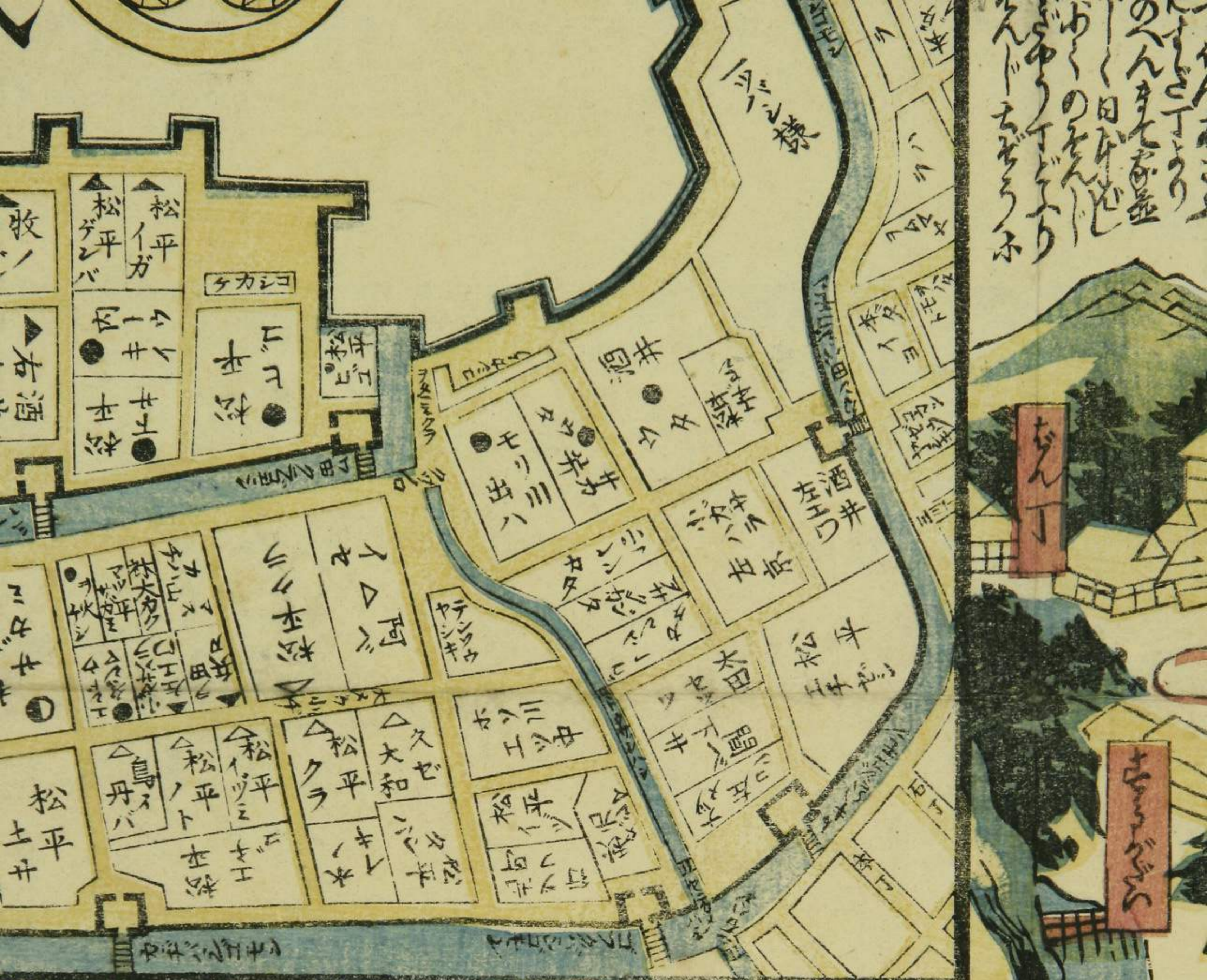
堂

田

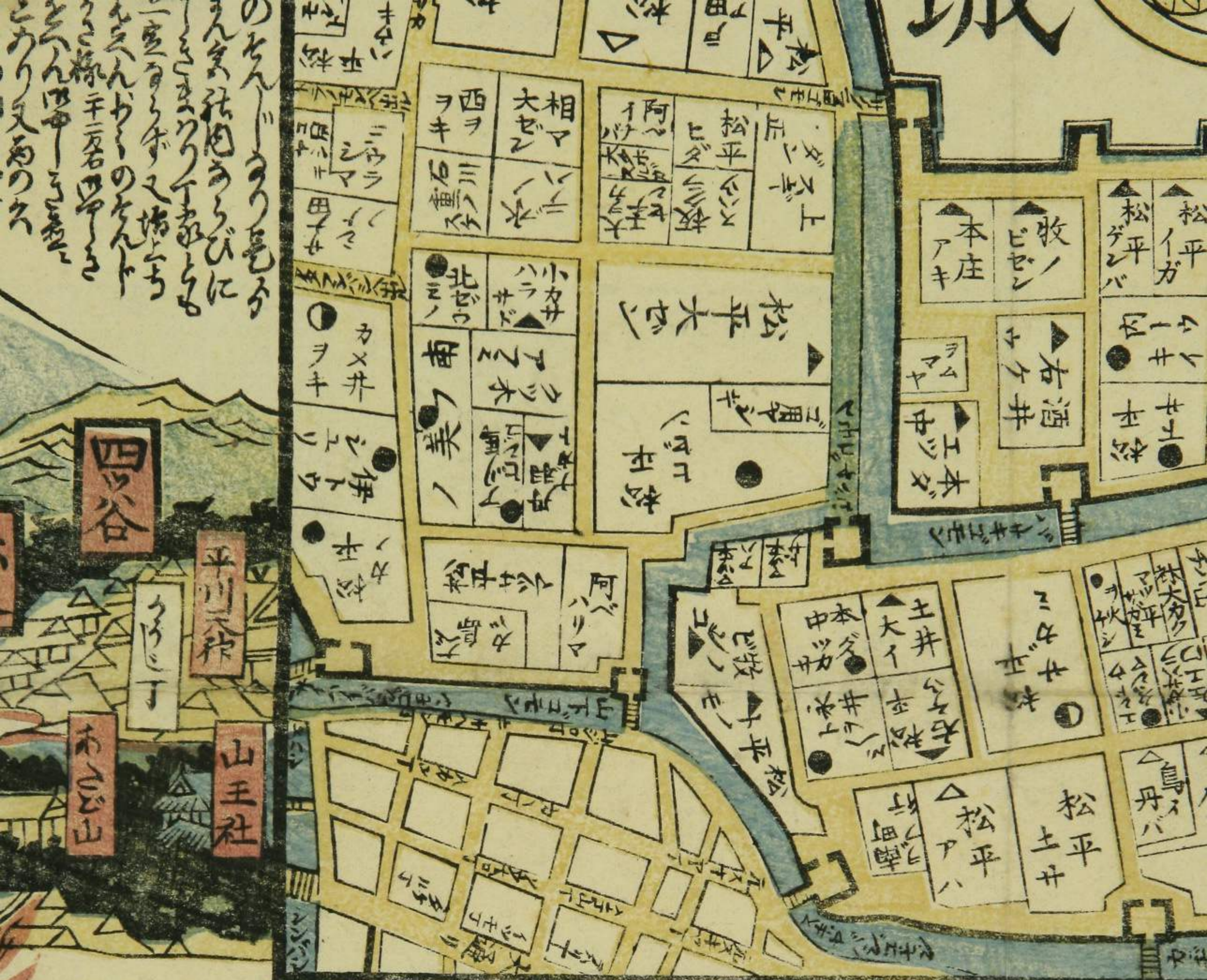
板倉 三万五千石
 本郷 三万五千石
 白山 三万石
 湯島 三万石
 神田 三万石
 聖堂 三万石
 傳通院 三万石
 浅草 三万石
 芝居 三万石
 板倉 三万五千石
 本郷 三万五千石
 白山 三万石
 湯島 三万石
 神田 三万石
 聖堂 三万石
 傳通院 三万石
 浅草 三万石
 芝居 三万石



久人ま七お並
あくのそんじ
ちゅうすどうり
えんどうちどうりふ



城



のそんじよりつゝ
えんまは用あらびに
しよまきつりつておとも
一庭をならぬ又場とち
んえんがしのそんト
こゝ條平三右四甲さ
んえん田中一を
あり又ありの久

四ッ谷

平川天神

山王社

おと山



新橋

京本

中橋

通丁

日本橋

江戸橋

小田原丁

八丁堀
志ん川

四ヶ市

江戸橋

志ん分

ねんぶん

南新橋

くら

よるの海

小あま丁

このまつ

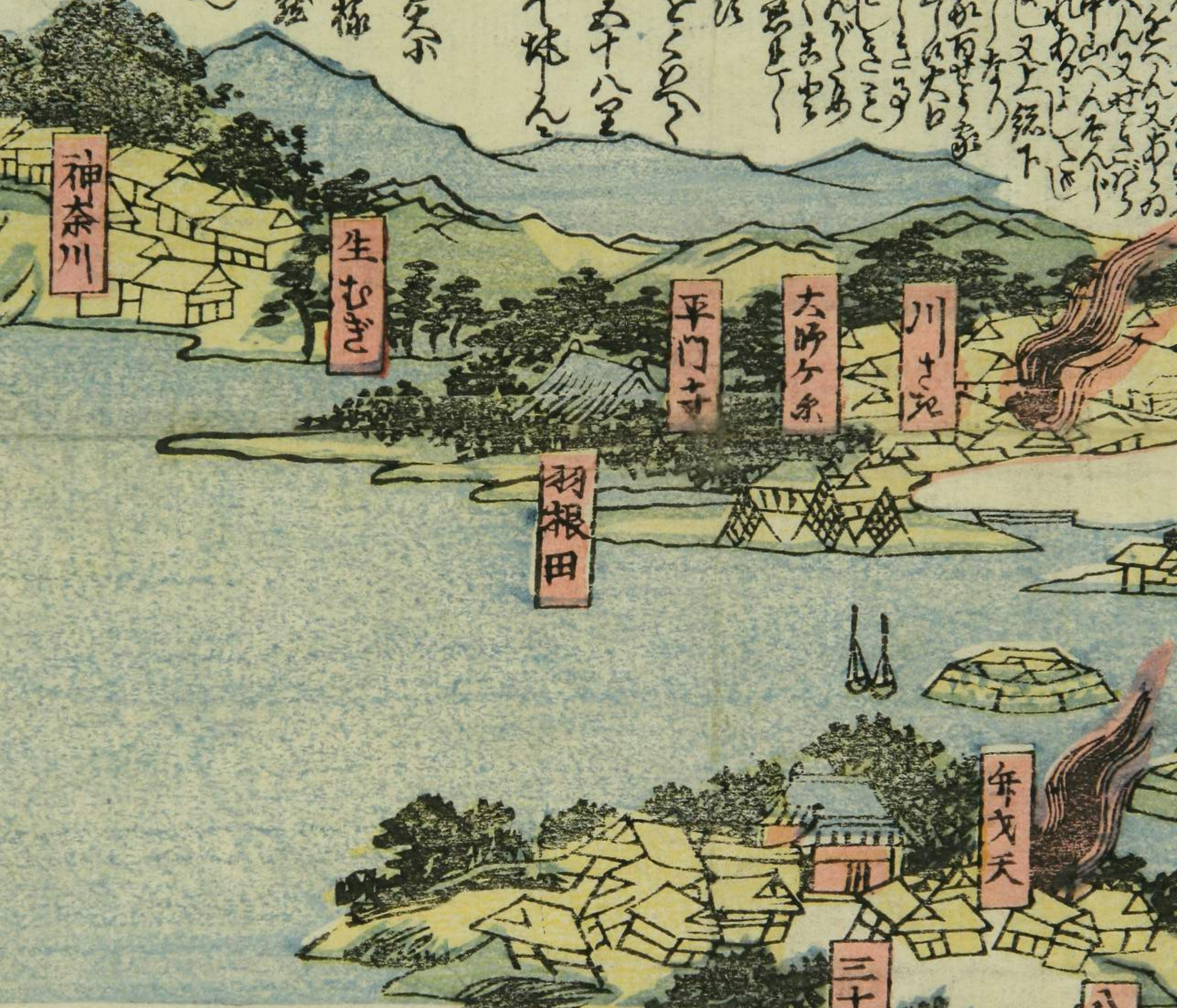
大でん馬丁

あま

浅

あ

此の地へん城の跡をいふと又ある
 ことありしに今もその跡をいふと
 又あることありしに今もその跡をいふと
 又あることありしに今もその跡をいふと
 又あることありしに今もその跡をいふと
 又あることありしに今もその跡をいふと
 又あることありしに今もその跡をいふと
 又あることありしに今もその跡をいふと
 又あることありしに今もその跡をいふと
 又あることありしに今もその跡をいふと
 又あることありしに今もその跡をいふと



一 幸橋御門外
 一 浅草廣小路
 一 深川海辺新田
 一 同八幡宮境内
 一 上野山下
 一 右五ヶ所建
 一 御公儀様
 此弱民御救之
 御手當有之誠
 御恩澤之難有
 事申天中々者

御用

木場

三十三間堂

八幡宮

年支天

川上池

大崎ヶ糸

平門寺

羽根田

生むぎ

神奈川

のりつどももりあきし
しとてまをせまらうは

地りんせん地とくあき

つものまづ凡百あ十八里

あさり今年地ん

あり

あ●山あきあき

あ●山とこか極

あ●山あきあき

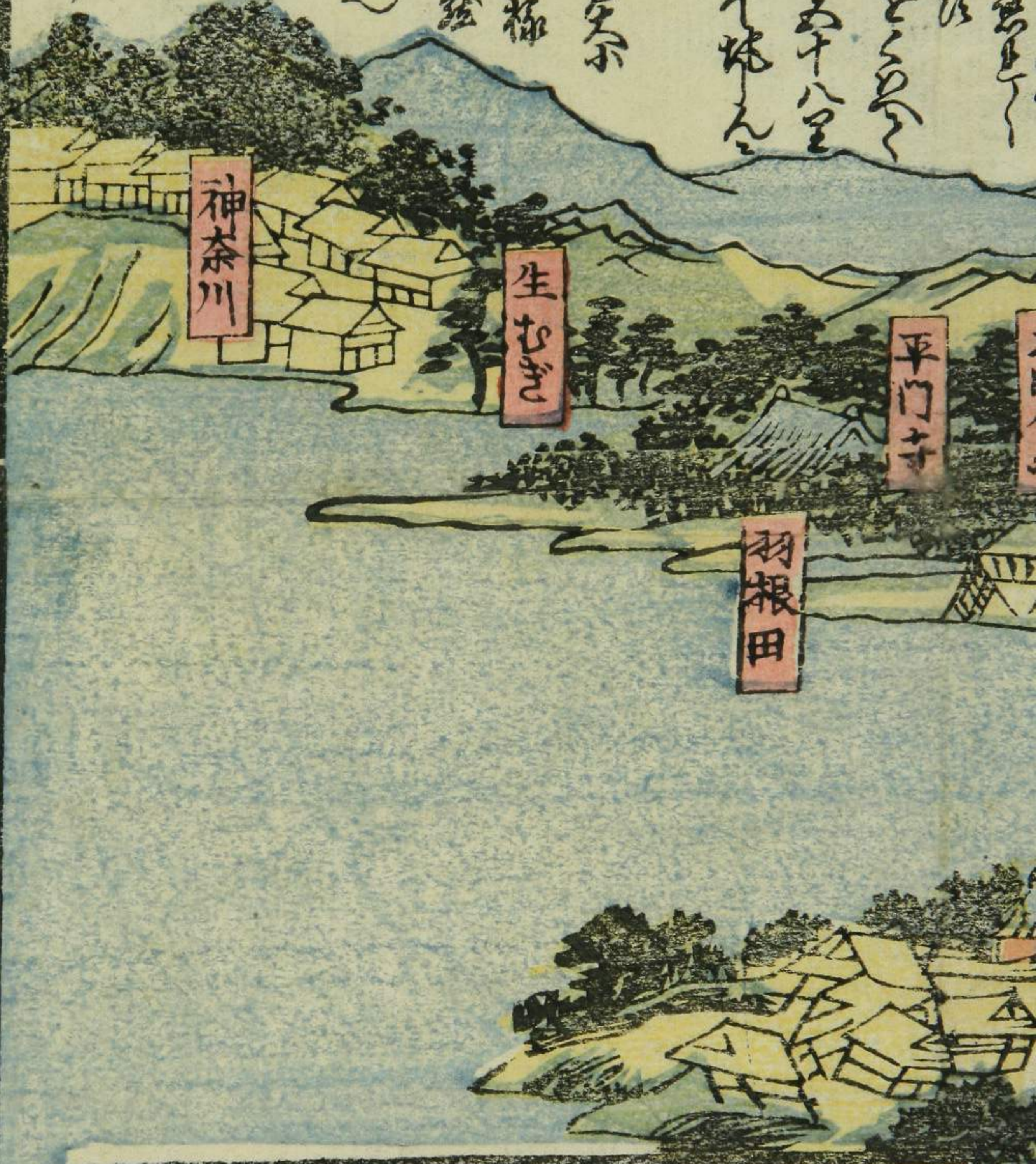
あ●山あきあき

あ●山あきあき

あ●山あきあき

あ●山あきあき

あ●山あきあき



平門寺

羽根田

生むぎ

神奈川

一 幸橋御門外
 二 浅草廣小路
 三 深川海辺新田
 四 同八幡宮境内
 五 上野山下
 六 右五女所建
 御公儀様
 此弱民御救之
 御手當有之誠
 御恩澤之難有
 事申天中々者
 力ナリ

御用

杉

坂本
三丁
三丁
伊予

一ノ輪

そらろ若

千住

かのん若

大橋

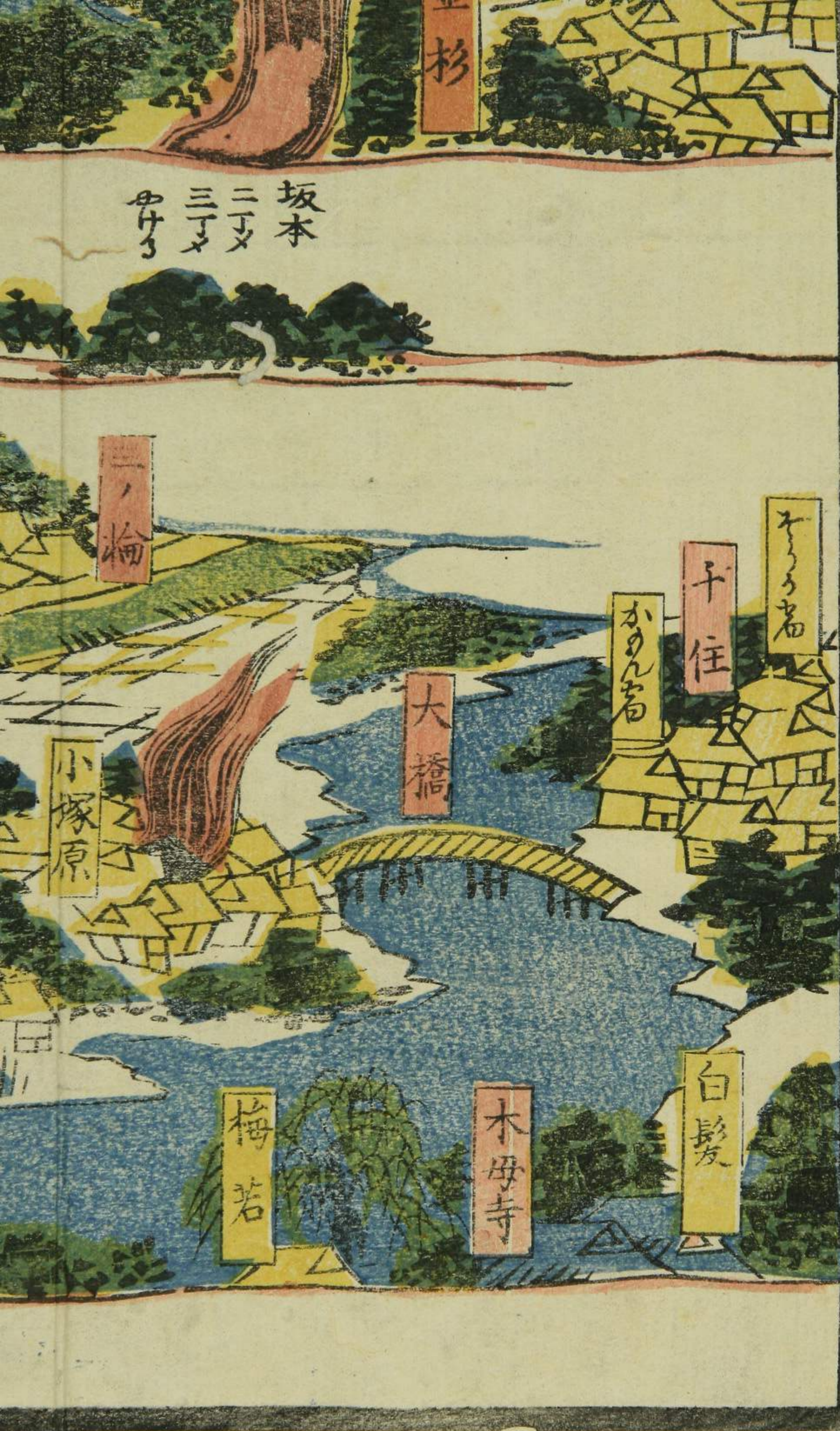
小塚原

● ヤケの半
ヤケ
多レ△半
クケレ

白髪

木母寺

梅若



小路

上野

新吉原

二八
輪

芝居町

堂

田町

あきか系

中田

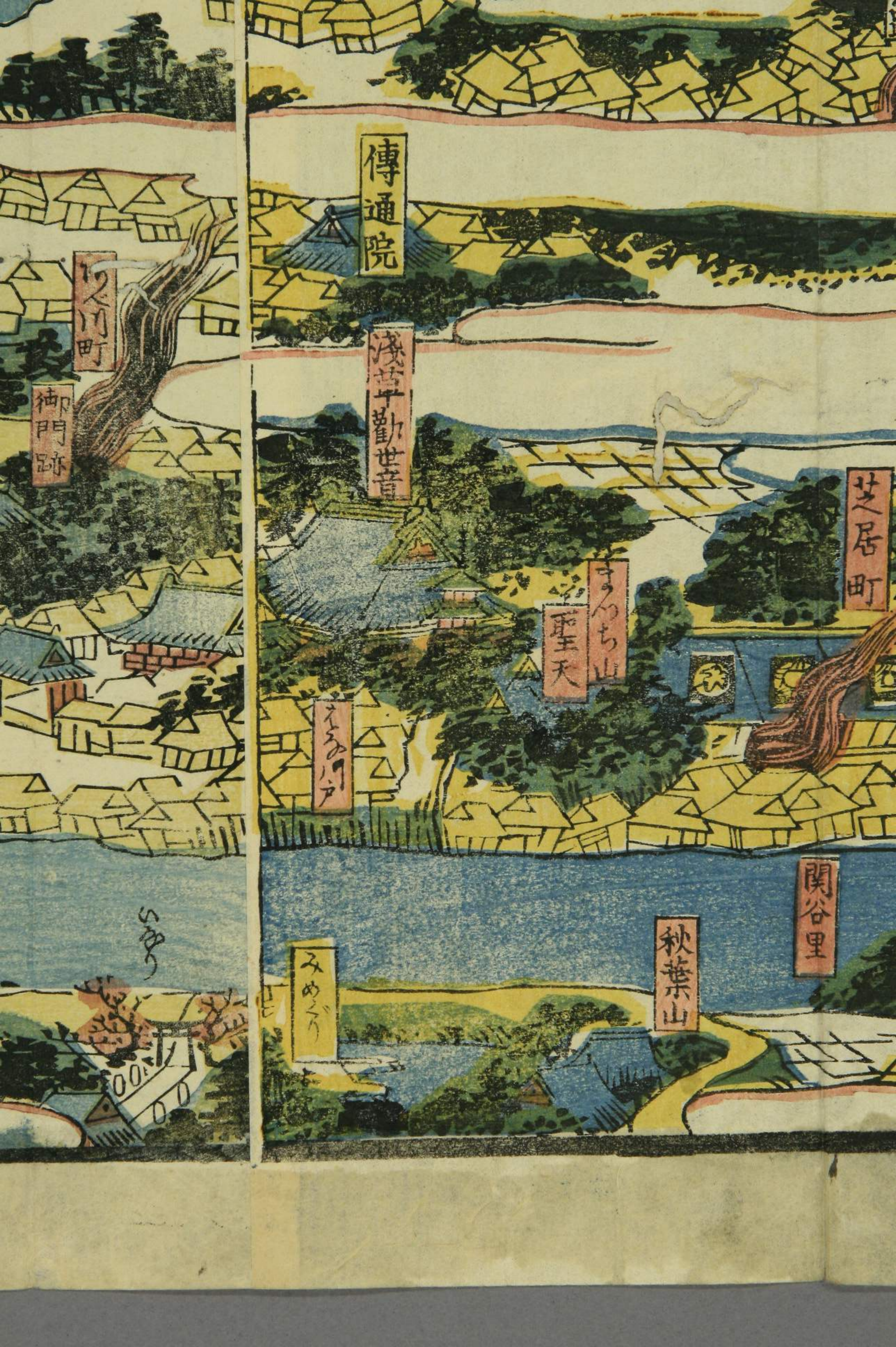
小塚原

今戸

山谷

関谷里





傳通院

淺草勤世音

以河町

御門跡

芝居町

すのち山

聖天

えのり戸

関谷里

秋葉山

みめぐり

52



川町

丁通

ナカガキ

魚屋

石丁

土下

昌平

シラネ

21町

御門跡

佐久間丁

土下

小田原

駒形

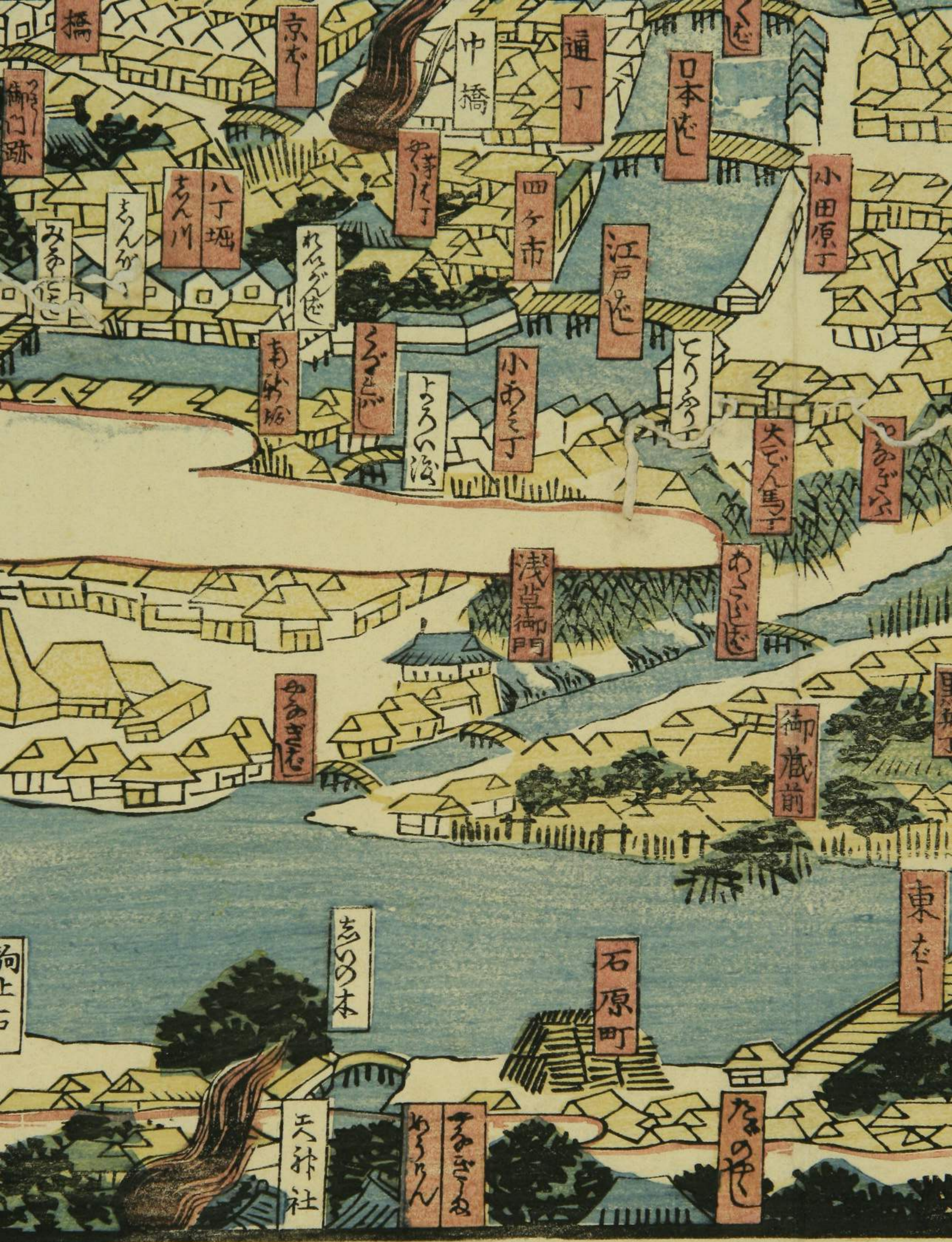
黒舟

土下

シラネ

東衣一

00



橋

京町

中橋

通丁

日本橋

小田原丁

御門跡

八丁堀
吉人川

伊勢丁

四ツ市

江戸橋

吉人分
みち

ねんがた

南砂橋

くさか

よるい海

小あき丁

てりあ

大でん馬

おがさ

浅草御門

あさ

あさ

御蔵前

東を

石原町

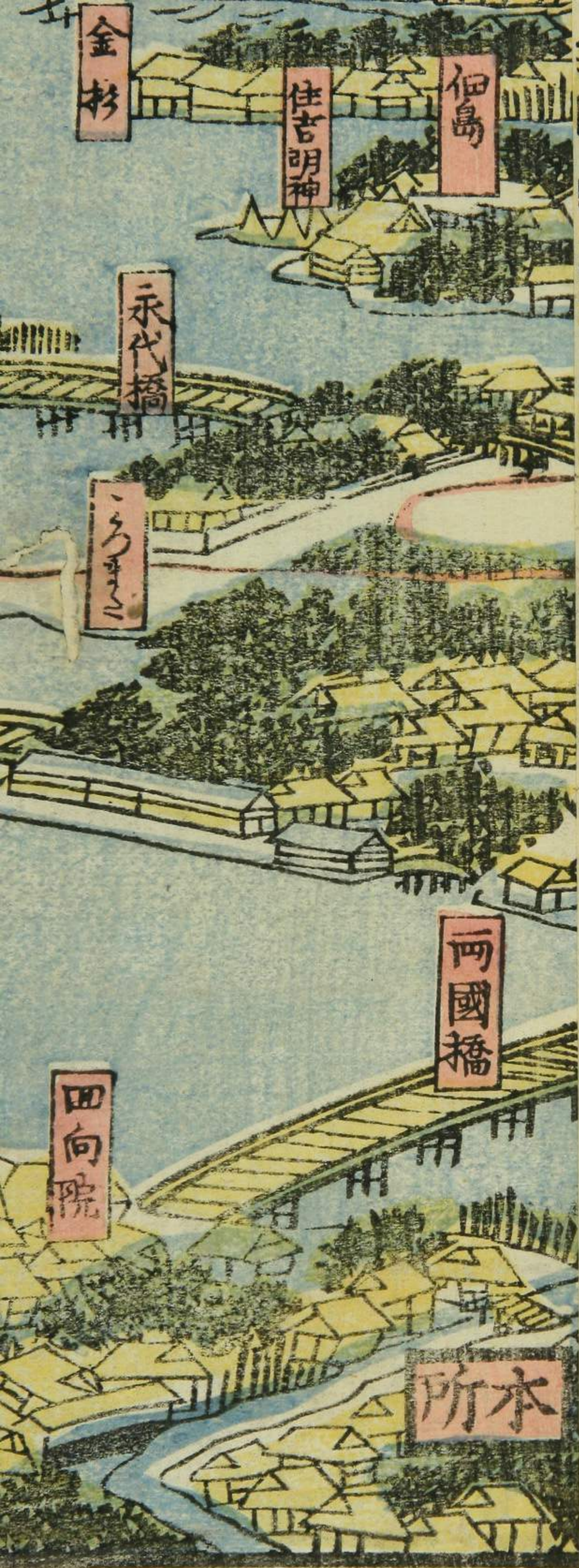
志の本

向上下

天神社

あさ
あさ

あさ



金杉

永代橋

一ノ木

大橋

田向院

一ノ木

源川

老々下

油

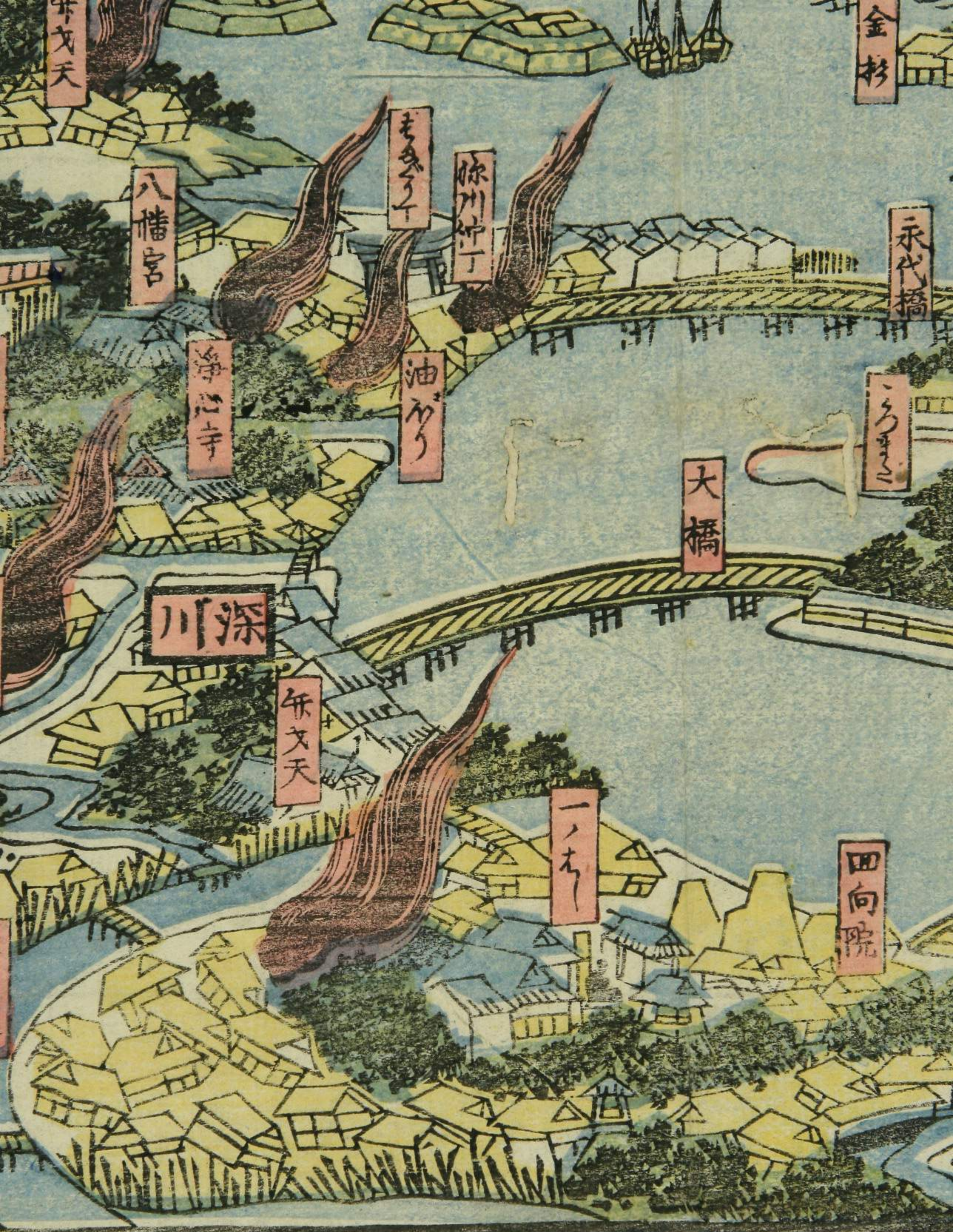
浄心寺

八幡宮

川深

午文天

午文天



天戈

八幡宮

三十三箇堂

木場

天丸

川

六軒

立川通

一 幸橋御門外

二 浅草廣小路

三 深川海辺新田

四 同八幡宮境内

一 上野山下

右五ヶ所建

御公儀様

此弱民御救之

御手當有之誠

御恩澤之難有

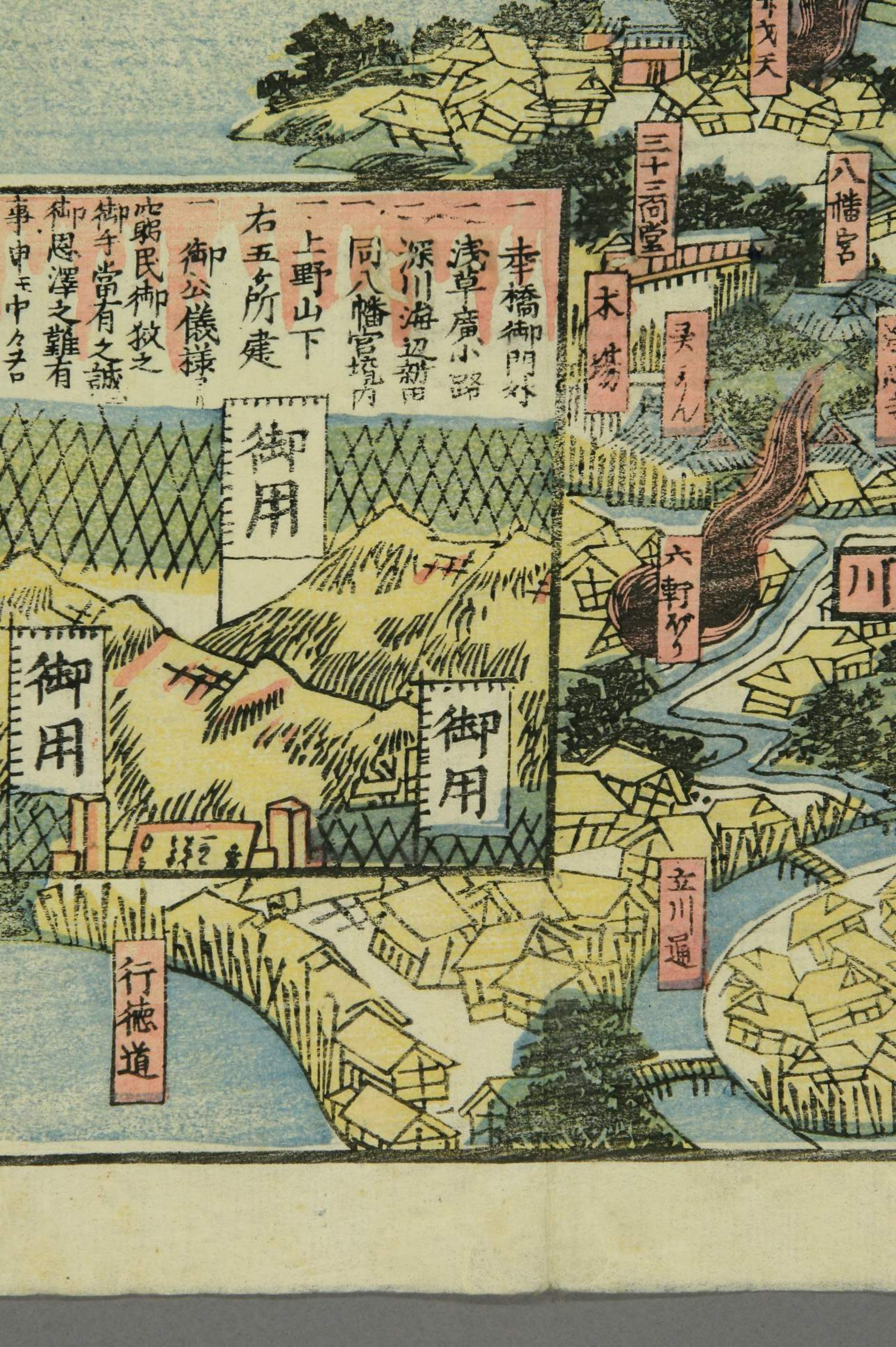
事申天中々者

御用

御用

御用

行徳道



- 一 幸橋御門外
- 一 浅草廣小路
- 一 深川海辺新田
- 一 同八幡宮境内
- 一 上野山下
- 一 右五女所建
- 一 御公儀様

此弱民御救之
御手當有之誠
御恩澤之難有
事申上中々者
力ナリ

